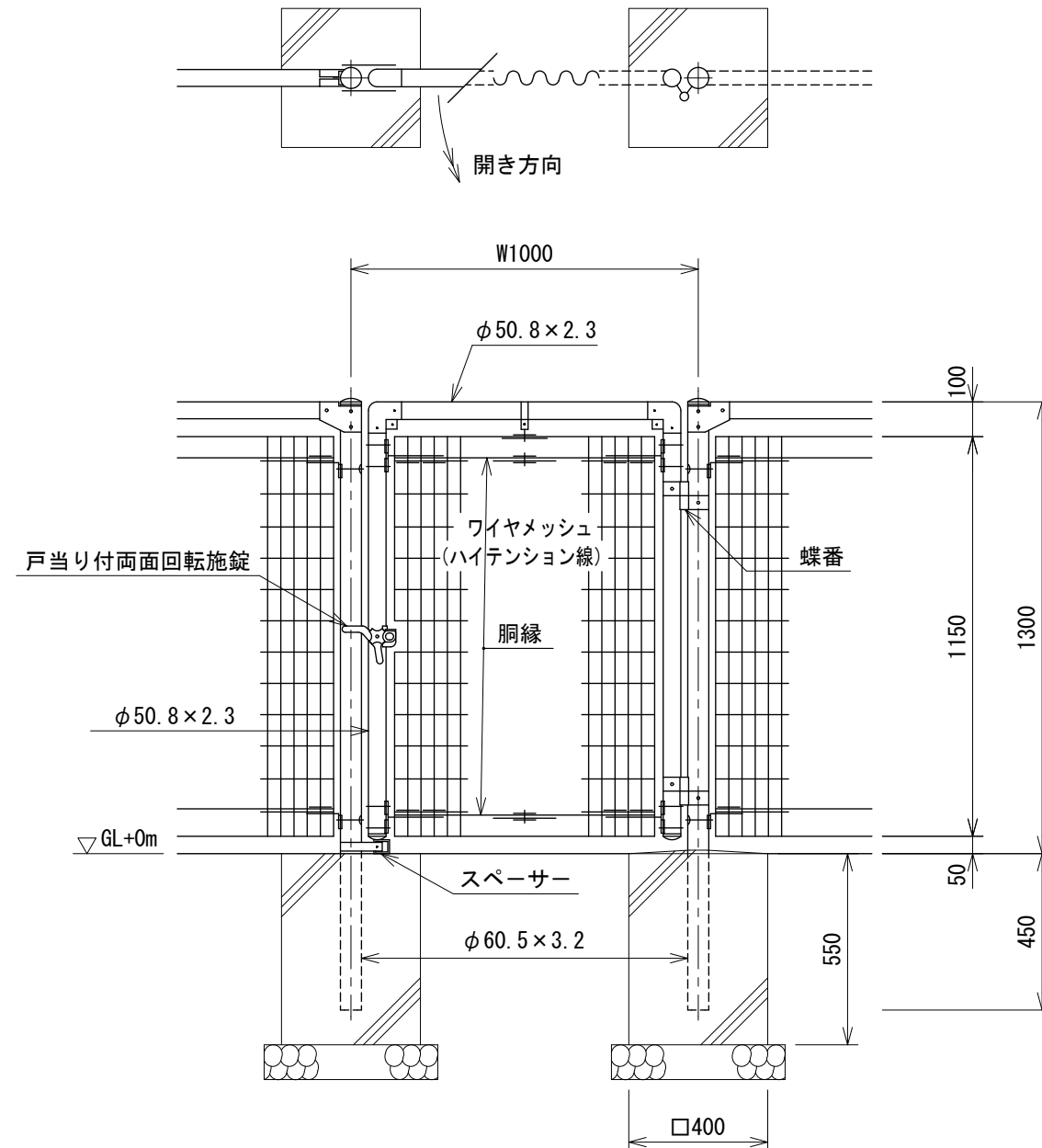


AR-AS片開き門扉
H1300×W1000 S=1:20

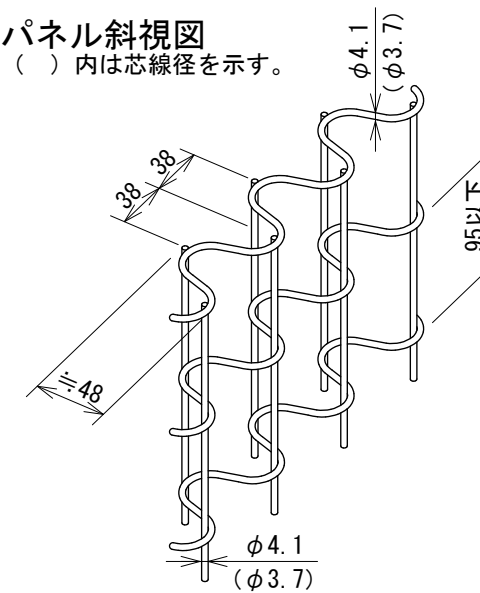
[積雪地用]

(風荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)

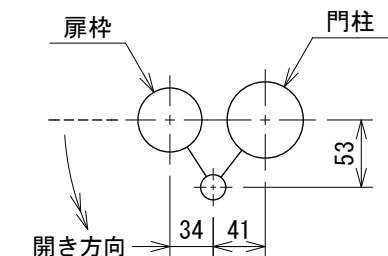


パネル斜視図

() 内は芯線径を示す。



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

- 風荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
- 雪荷重・・・積雪深さ4.2m以下(雪密度0.3t/m³)
荷重は沈降圧のみとする。
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。
- 基礎条件・・・長期許容地耐力98kN/m²(10t/m²)
凍土深さはないものとする。

備考

1. 外装について

- | | | |
|-------------|---|--|
| ・門柱、枠体 | 】 | ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・パネル取付金具類 | | |
| ・笠木ジョイント | 】 | ・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・吊り金具 | | |
| ・ワイヤメッシュ | 】 | ・・・亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・銅縁 | | |
| ・ボルト、ナット | 】 | ・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし一部のボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみ |
| ・戸当り付両面回転施錠 | | |
| ・スペーサー | 】 | ・・・溶融亜鉛めっきのみ |

2. 本図門扉は片側180°開きとする。

⚠ 注意

- ・施錠門柱の扉開き側に障害物(兼用フェンス、壁など)を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。